

豊田市資料

八草地区周辺整備に関する取組状況（豊田市）

1. 産業集積用地の整備に向けた検討

(1) 事業概要

八草地区の山林において、民間企業の研究開発施設などの産業集積用地を整備する。

(2) 今年度の取組

自然環境調査の結果や保安林などの土地利用規制を考慮した土地利用計画を策定するとともに、地権者との調整状況も踏まえ、豊田市土地開発公社を事業主体として、事業を進める方針を決定した。

(3) 平成 23 年度の取組予定

豊田市土地開発公社が事業主体となって、現況・用地測量を進めながら、保安林などの土地利用規制の対応や地権者との更なる合意形成を図っていく。

2. 土地区画整理事業等の手法による市街地整備に向けた検討

(1) 事業概要

八草地区は、第 7 次豊田市総合計画（H20.3）、豊田市都市計画マスタープラン（H20.3）において「拠点地域核」に位置づけられている。

公共交通機関（リニモと愛知環状鉄道）が結節する豊田市の北の玄関口として、駅周辺の活性化、居住者にとっての生活環境向上、自然環境と調和した「拠点地域核」にふさわしい良好な市街地形成に向け、地元まちづくり組織との共働による検討を進めている。

(2) 今年度の取組

昨年度から継続して、まちづくり推進委員会と連携しながら、市街地整備に向けた検討を進め、市として目指す整備方針を確定した。

本年度中に、まちづくり推進委員会へ方針を提示し、取組みに対する合意形成を図っていく。

(3) 平成 23 年度の取組予定

関係機関協議と並行し、まちづくり推進委員会を中心に、必要に応じて新たな準備組織等を立ち上げ、事業化に向けた合意形成を図っていく。

3. パークアンドライド駐車場リニューアルの検討

(1) 事業概要

豊田市では 18 年度に公共交通基本計画を策定し、利便性の高い公共交通ネットワークの構築を行っている。八草駅はリニモと愛知環状鉄道が結節する豊田市の北の玄関口であり、名古屋方面及び豊田市街へのアクセスに適していることから、パークアンドライド駐車場を整備し、公共交通の利用促進を図っていく。

(2) 今年度の取組

拡幅工事にかかる地元・関係機関調整を進めた。

(3) 平成 23 年度の取組み予定

拡幅工事の実施。

4. 保見地域バスの路線・ダイヤ改正

(1) 事業概要

保見地域バスの路線やダイヤについて、地域運営協議会と共に検討し、改編を図る。

(2) 今年度の取組

H22 年 2 月に実施した社会実験やアンケート結果をもとに保見地域バスの路線やダイヤ改正を地域運営協議会と共に検討した。平成 23 年 4 月より改正した路線・ダイヤでの運行を目指す。

(3) 平成 23 年度の取組み予定

平成 23 年 4 月 1 日から新規路線及びダイヤにて運行開始予定。地域運営協議会と共に利用促進に努める。